

平成 25 年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 事務局活動報告

1) 会員数

正会員数 238 名・賛助会員数 39 社（平成 26 年 3 月 31 日）

2) 年会費納入について 内訳

一般社団法人群馬県臨床工学技士会 入会金 3,000 円 年会費 5,000 円

（UFJ ニコスより指定口座から引き落としを行っている）

一般社団法人群馬県臨床工学技士会と、公益社団法人日本臨床工学技士会の年会費が別々に徴収されます。

3) 会員名簿記載変更などについて

正会員・賛助会員の方々に勤務場所、住所、電話番号、担当者などの変更があった場合には、事務局に電話で問い合わせして頂くかホームページのお問い合わせ欄をご利用ください。

4) 個人情報保護法について

会誌には不動産勧誘などの電話で困られる会員が発生している為、氏名のみとします。賛助会員は会社名のみとします。

ホームページの会員名簿については個人の意思で掲載を承諾された会員のみ、氏名と施設名が記されています。

5) メーリングリストの登録について

技士会からの情報を受け取ることのできる配信サービスに同意して頂き、メールアドレスを技士会事務局に登録して頂ければ、技士会からの活動情報を中心に配信しております。技士会活動を活発にするためにも、会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

6) 理事会報告

平成 25 年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 第 29 回理事会

日時：平成 25 年 5 月 23 日（木）19 時～21 時

場所：済生会前橋病院 3 階医局会議室

出席理事：中西、千明、花田、山根、谷津、高橋、石井、中嶋、斎藤、大谷、角田、
中野、深町

部会：斎藤（三）、立崎、林、田村、中山

監事：高橋

[議題]

会長報告

本日は会場変更の案内が遅くなってしまい、伝達不足だった。26日の学術集会の際は、協力をお願いしたい。総会にて新理事が決まることになるが、新理事の方はこれからも頑張ってください。旧理事の方には、今まで大変お世話になりました。

事務局報告

5月17日～19日まで、関臨協会議並びに日臨工総会、全国代表者会議出席の為、日臨工学会へ参加してきた。詳しい報告は次回の理事会にて報告予定。

今年の関臨協が11月17日に栃木県小山市にて開催される予定。栃木県理事会からはプログラムをはじめ、予算案まで出ている。当技士会からも多数出席してもらう予定。

群馬県での関臨協大会は、高崎メトロポリタンでの開催を予定している。参加費については、東京より値上げをとの声もあった為、理事会にて要検討とする。

会計報告

昨日、平成25年度の納税を行ってきた。10万4千5百円ほどかかった。今年から、復興特別法人税がかかっている。今後の納税額は、セミナー等の収入によっても変動があると思われる。

本日、理事会出席者に交通費支給予定。平成25年度予算案をもとに、委員会、部会費もすでに準備済。

広報委員会

今回は総会誌、大会誌共に遅れてしまった。また、大会誌では大会テーマを間違えて印刷に出してしまった。これはテプラにて修正済み。

組織検討委員会

市民公開講座を、広報にて新聞等に掲載依頼を出した。

学術委員会

特になし

文化厚生委員会

特になし

安全対策委員会

特になし

循環器部会

特になし

呼吸部会

特になし

代謝部会

特になし

保守部会

特になし

Y・ボード

5月18日(土)、Yボード委員会出席の為、日臨工学会へ参加してきた。今回の日臨工の総会を以て、出口委員が引退となる。

大会準備報告

託児ルームの利用は、メールにて0件であった。明日まで利用者が出ないようであれば、今回はお断りする予定。ブース等の準備はサンピアと調整済み。メーカー搬入は8時から開始。理事並びに部会は8時集合とする。

ミニセミナーにて使用するプロジェクター、PCは、学術委員のものを使用する。ただし、パワーポイントが2010版であると対応不可の為、事務局もPC準備対応する。

大会長招聘講演の演者である熊切先生の送迎は、新橋病院の田口氏が行うと報告あり。

ネームプレートについては去年のあまりを使用、もしくは新規購入か。

ネーム用紙は毎年作成しているので、ランチョンチケットと合わせて作成予定。昨年度は約200枚準備。

シンポジウムは発表10～15分とし、残り時間をディスカッションの時間とする。

講師謝礼金については、熊切先生は日本臨床工学技士会所属の為、後日の振込案内が来てから入金予定。市民公開講座の木下先生については、当日の講座終了後に、手渡しにて行う予定。

総会報告

各自、自分の担当が合っているか確認を忘れずに。

事業計画案については、学術報告と部会報告を合わせて行う。

選挙管理委員は紙面にて公開。後日、会員へ伝達する。

定款については、今回は変更無し。

来年度は関臨協が群馬県で行われる為、総会のみ 5 月に行い、学術大会は見合わせ。それに伴い、事業計画案も変更する。

連盟について

日本臨床工学技士会より、政治活動の為の連盟設立を目指しているとの通達があった。

平成 25 年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 第 30 回理事会

日時：平成 25 年 5 月 26 日（日）11 時 30 分～11 時 40 分

場所：サンピア高崎 3 階浅間 B

出席理事：中西、千明、花田、山根、谷津、高橋、中嶋、斎藤、大谷、角田、中野、
深町、影山、斎藤、松本、八木原、高田

部会：斎藤（三）、立崎、田村、

監事：高橋

[議題]

新理事 3 役内定報告

本理事会にて、新たに 3 役を決定する。

会長：山根 雅樹

副会長：花田 琢磨

副会長：深町 直之

事務局長：田村 守啓

監事：高橋 芳雄

以上、本理事会にて承認。総会会場にて、会員へ報告を行う。

平成 25 年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 第 31 回理事会 議事録

日時：平成 25 年 7 月 3 日(水) 19:00～

場所：済生会前橋病院 3 階会議室

理事：山根、花田、深町、田村、谷津、石井、大谷、高田、高橋、角田、中嶋、中西、
中野、八木原

監事：高橋

部会：立崎

会長報告：

新体制となり初の理事会ですが、これからも前任の方の意見を取り入れつつ、また独自のやり方も取り入れて活動していきたい。準備等で多少の経費はかかるかもしれないが、前向きにいきましょう。

理事会資料より

① チェスト(株)賛助会員名簿からの漏れについて

3月から賛助会員として入会して頂いていたが、事務局の不備により登録漏れが発覚。5月の総会及び学術集会の案内が届いていなかった。そのことが大会直前に判明。お詫びとして、本年度のたより広告を3回分無料とする。

② トライテック退会について

会社の事情によるものなので、やむなしか。

③ 高瀬クリニック 松本氏について

職場復帰は出来たが、現在は事務職見習いとして復帰していた。理事としてはそのままの形を継続し、本人希望により理事退職か。

④ 第5回関東臨床工学会の日程及びプログラムについて

場所は現時点では高崎メトロポリタンを予定。調べたところ、会場費が約40%割引になるらしいが、前橋文化会館がリニューアルしているため、こちらの会場も2014年11月9日の予定で仮押さえしている。双方の見積もりが出次第、メールにて是非を問いたい。開催時期について各学会との兼ね合いもあるが、それはやむなし。プログラムについては、前回の茨城県のを参考にすると、一般演題16、シンポジウムやポスター発表、大会長招聘講演と内容は充実している。群馬での特別公演は重粒子線を検討しているが、案があればどんどん出して頂きたい。今後、理事会で要検討。

⑤ CE体験コーナーのマニュアルについて

富山県での運用マニュアルを参照。この時は養成校の学生も手伝いとして参加していた。群馬県での関臨協ではやる方向で検討。また、他県からのサポートも要請。群馬県での学術大会の時にお世話になったコンgresにも入っていただく予定。

⑥ 来年の総会日程について

学術大会見合わせ、来年度5月10・11日が日臨工のため、25日に行う方向で検討

⑦ 代議員ML上の内容について

緊急性の高いものは理事メールにて確認。それ以外はたよりにまとめて掲載予定。

⑧ 他団体への挨拶について

先日、検査技士会の懇親会に参加してきた。お祝い金は他方面に確認したところ、10000円でとのことで、その金額で包んだ。各会の会長職の方が来賓として来ていたため、一通りのあいさつ回りは済んだ。今後は養成校と群馬大学へ行く予定。

- ・臨床工学技士連盟について
東京都に届け出を済ませ、先日受理された。連盟の理事長は山口県の長門総合病院の肥田先生が務められる。
- ・理事会の開催場所について
今まで会長の居る場所で会議が行われてきたが、相生会としては西片貝、大胡クリニックでは開催に不向きなため、わかば病院での開催を検討。開催が厳しいようであれば、心臓血管センター、済生会での開催も検討。
- ・関臨協について
群馬県より、「ぐんまちゃん」のレンタルが出来るとの情報あり。料金は不明。

事務局報告：

- ・事務局業務にまだ慣れていないため、早く覚えられるよう努めます。
- ・5月の引き継ぎ以降新規入会が3名。本日までに3名とも日臨工へ郵送済み。会長並びに会計へは名簿の更新したものをメールにて送る予定。
- ・医療ジャーナル社より「臨床工学関連法規」の割引販売の案内があった。
- ・日臨工より臨床工学技士啓発ポスターのUSBが届いた。今後、勉強会等でポスターは使用する予定。
- ・沖縄県・鳥取県臨床工学技士会より会誌が届いた。

会計報告：

- ・現時点で入会予定の方には連絡を入れているため、現在連絡待ち。
- ・群馬県臨床工学技士会を退会しても、日臨工への存続は可能か？
この件については、日臨工の年単位での確認作業であぶりだされる。

大会報告：

- ・会長報告の時点で済み

広報委員会：

- ・たより原稿がだいぶ集まってきた。予定通りならば7月下旬には発行予定。広告企業は資料参照。これにチェストが入る。

組織検討委員会：

- ・5月の大会での公開講座の報告。詳しくは資料参照。参加人数13名と少なかった。今後は集客をどのように行っていくかが検討課題となった。

学術委員会：

- ・第1回合同勉強会について、6月18日に会議を行った。議事録参照。第2回以降も今後検討予定である。勉強会については、認定ポイントの取得ができるように動いていきたい。部会での会議について、交通費・軽食費等を経費として認めていただきたい。←理事会にて承認。軽食一人当たり500円。交通費は理事会開催同様の支給額とする。
- ・第一回合同勉強会は8月25日に行う予定。講演内容については資料参照。認定ポイントについては申請中。

安全対策委員会：

合同勉強会を中心に行っていきたい。本日会議を予定していたが、参加人数の都合上、次回以降に行う予定。

循環・呼吸部会：

第2回合同勉強会で活動予定。ポイント等は他の勉強会と合同で行うか検討中。群馬の呼吸療法士会に確認中。

代謝・保守部会：

合同勉強会報告。

Y・ボード：

特になし。

その他：

開催場所変更に伴い、理事会での飲み物はわかば病院で準備してもらえるか？

平成25年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 第31回理事会

日時：平成25年9月12日（木）19時～21時

場所：医療法人相生会わかば病院4階会議室

出席理事：山根、花田、深町、田村、谷津、大谷、影山、斎藤考、高田、高橋、中島、
中西、中山、松本、八木原

部会：立崎

[議題]

会長報告

今回から会場がわかば病院へ変更となった。病院での勉強会と予定が重なってしまった場合は、別の会議室を利用することもあるため、随時連絡を回すようにしたい。

先日の合同勉強会は大盛況となりましたが、今後も頑張ってもらいたい。

10月20日に「第12回日本臨床工学技士会教育研究会」が開催される。関東臨床工学会でのシンポジウムの座長を務めることとなったため、参加を予定している。

日本臨床工学技士会の代議員宛のメールにて透析関連施設へアンケート依頼があり、その結果が送付されてきた。内容としては透析室でのシャントエコーに関するものであり、今後、たよりに載せることになるかと思われる。

事務局報告

事務局のPCを更新しました。Windows7、Office2013仕様のものを購入。

現時点での当会の会員数は239名。賛助会員は40社となり、来年度には250名を超えると予想される。

技士会名簿の更新作業を進めているが、先日のたよりで返却が数名おり、その都度対応している。

賛助会員の味の素ファルマ(株)が、「陽進堂(株)」へ変更となった。

中山道循環器関連コメディカル研究会、HOSPEXのリンク依頼については、現在阿部さんとHPへのリンク掲載を調整中。11月末の石川県での学術集会でキッズセミナーが開催されるため、視察予定。

ぐんま公共施設予約サービスよりメールあり。←循環呼吸の中嶋氏が登録したものと判明。

栃木県の廣瀬会長より、第4回栃木県呼吸器基礎セミナーが開催される為、技士会でのアナウンス依頼あり。詳しくは資料参照。また、第4回関東臨床工学会の一般演題において、群馬県から座長を2名選出してほしいとの依頼あり。この件に関しては、演題内容が未定となっていたため、再度確認の上で依頼予定。

埼玉県臨床工学技士会より、第5回ゴルフコンペの案内があった。参加予定者は事務局まで連絡をしていただくこととし、また参加者無しでも先方へは連絡を入れる。

会計報告

昨日、平成25年度の納税を行ってきた。10万4千5百円ほどかかった。今年から、復興特別法人税がかかっている。今後の納税額は、セミナー等の収入によっても変動があると思われる。

本日、理事会出席者に交通費支給予定。平成25年度予算案をもとに、委員会、部会費もすでに準備済。

広報委員会

今回は総会誌、大会誌共に遅れてしまった。また、大会誌では大会テーマを間違えて印刷に出してしまった。これはテプラにて修正済み。

組織検討委員会

市民公開講座を、広報にて新聞等に掲載依頼を出した。

学術委員会

特になし

文化厚生委員会

特になし

安全対策委員会

特になし

循環器部会

特になし

呼吸部会

特になし

代謝部会

特になし

保守部会

特になし

Y・ボード

5月18日(土)、Yボード委員会出席の為、日臨工学会へ参加してきた。今回の日臨工の総会を以て、出口委員が引退となる。

大会準備報告

託児ルームの利用は、メールにて0件であった。明日まで利用者が出ないようであれば、今回はお断りする予定。ブース等の準備はサンピアと調整済み。メーカー搬入は8時から開始。理事並びに部会は8時集合とする。

ミニセミナーにて使用するプロジェクター、PCは、学術委員のものを使用する。ただし、パワーポイントが2010版であると対応不可の為、事務局もPC準備対応する。

大会長招聘講演の演者である熊切先生の送迎は、新橋病院の田口氏が行うと報告あり。

ネームプレートについては去年のあまりを使用、もしくは新規購入か。

ネーム用紙は毎年作成しているのですが、ランチョンチケットと合わせて作成予定。昨年度は約 200 枚準備。

シンポジウムは発表 10～15 分とし、残り時間をディスカッションの時間とする。

講師謝礼金については、熊切先生は日本臨床工学技士会所属の為、後日の振込案内が来てから入金予定。市民公開講座の木下先生については、当日の講座終了後に、手渡しにて行う予定。

総会報告

各自、自分の担当が合っているか確認を忘れずに。

事業計画案については、学術報告と部会報告を合わせて行う。

選挙管理委員は紙面にて公開。後日、会員へ伝達する。

定款については、今回は変更無し。

来年度は関臨協が群馬県で行われる為、総会のみ 5 月に行い、学術大会は見合わせ。それに伴い、事業計画案も変更する。

連盟について

日本臨床工学技士会より、政治活動の為の連盟設立を目指しているとの通達があった。

平成 25 年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 第 32 回理事会

日時：平成 25 年 11 月 13 日（水） 19 時～

場所：わかば病院 4 階会議室

出席理事：山根、深町、田村、谷津、大谷、斎藤勝、斎藤考、高田、高橋、角田、中嶋、
中西、中野、中山、松本、八木原

部会：林

監事：高橋

【議題】

会長報告

第 5 回関東臨床工学会での群馬大会は、前橋市民文化会館において 2014 年 11 月 9 日（日）の予定で予約しました。会場費用は約 39 万円、懇親会費諸々を合計すると、おおよそ 50 万円となる見通しです。

10 月 26 日の医療ガス学会に参加してきましたので、内容はたよりにて報告させていただきます。

きます。

第 12 回日本臨床工学技士会教育研究会も参加してきた為、内容はたよりにて報告させていただきます。

賛助会員の株式会社 GMS については、来年度 1 年間（平成 26 年度中）を賛助会員としての資格を有さない期間とする事で決定。次号のたよりにて、会員へは処分内容を通知する事とする。GMS へは書式にて通知。

栃木での第 4 回関東臨床工学会への参加費の支払いについて、理事は参加費並びに交通費の支給を行う。懇親会費については自費とする。

第 5 回関東臨床工学会でのポスターの図面は、本理事会で決定。

次回理事会で、プログラム、ランチョンセミナー、教育講演、シンポジウムについて検討していきたい。

事務局報告

本日までの会員数は 239 名、賛助会員は 40 社。賛助会員の平和物産株式会社の担当者より、新担当への変更依頼があった為、名簿の更新を行う。

前回のたより送付時に、住所不定の為 3 通の返却があった。随時連絡が取れ次第、再送を行う予定。

第 4 回関東臨床工学会での事前参加登録書が栃木県臨床工学技士会事務局より送られてきました。枚数が 60 枚ほど手元にあるため、参加者の多い施設へ優先的に配布します。

第 2 回合同勉強会における日本臨床工学技士会からの後援並びにポイント申請は、先日完了しました。

事務局担当の阿部氏より、当会 HP 管理に人数を増やしたいとの要望あり。この点については今後の課題とする。

医療安全全国フォーラムが 11 月 22 日に東京都にて開催予定。

来年度の理事会開催日程についての案を募集。関東臨床工学技士会開催に向けて、公判で理事会開催が集中する可能性が高い。

賛助会員の GMS より、当会の年会費を 2 年分納付してもらっているが、1 年分返却する方向で決定。事務局より近日中に連絡を入れる。

会計報告

賛助会員からの賛助会費が徐々に振込されている。一般会員の年会費の引き落としについては、年末の引き落としに向けてこれから準備予定です。

広報委員会

新年号の原稿を、締め切りまでに各委員会・部会ともにお願ひします。

組織検討委員会

来年度 5 月に市民公開講座を予定しております。内容は「看取り」について。理事の松本氏に講師依頼予定。2014 年 5 月 25 日（日）、通常総会終了後に予定。会場は前橋市内を予定。

学術委員会

第 3 回合同勉強会を 2014 年 2 月 22 日～23 日で予定。内容は呼吸器関連と Y・ボードの一泊研修会を予定しています。

安全対策委員会

第 2 回合同勉強会では、御周知の通りポイントが取れる勉強会となっています。内容はシミュレーションマネージャーの方にお願ひしました。内容が濃い為、途中で小休止が入るかと思われます。

循環・呼吸部会

第 2 回合同勉強会で、ペースメーカー関連のポイント 8 単位が取得できます。養成校への案内がまだ行っていなかった為、これからアナウンスを行います。事前申し込みとなっている為、キャンセルの場合は 11 月 24 日までにお願ひします。

代謝・保守部会

現時点での活動は行っていない為、シリーズ勉強会として冬季に実技講習を計画中。

Y・ボード

10 月 12 日に東京お茶の水の日本臨床工学技士会 2 階会議室にて、関東甲信越 Y・ボード会議に出席。各都道府県からの活動内容を報告、協議した。

当会では第 3 回合同勉強会での一泊研修を予定している旨を報告し、また次回での会議でその内容を報告する事となる。

その他

技士会からの郵送物は、所定の封筒を使用する方がいいとの意見がある。これについては所定の封筒を事務局で切らしてしまった為、次回以降は所定の封筒で対応する。

第 5 回関東臨床工学会でのシンポジウムは、在宅関連での内容はどうかとの意見あり。これについては今後の意見もあるため、次回理事会で検討。

平成 25 年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 第 33 回理事会

日時：平成 26 年 1 月 9 日（木） 19 時～

場所：わかば病院 4 階会議室

出席理事：山根、花田、深町、田村、谷津、石井、大谷、斎藤勝、高橋、角田、中嶋、
中西、中野、中山、松本、八木原

部会：林

監事：高橋

【議題】

会長報告

新年、あけましておめでとうございます。年明け早々、来月、再来月と勉強会が開催されます。また、5 月の総会に向けて総会誌の準備等もありますが、インフルエンザも群馬県で流行宣言が出された為、健康管理には各自注意してください。

11 月の栃木県で開催された第 4 回関東臨床工学会は、430 名の参加があったそうです。当会では本年 11 月 9 日（日）を予定しており、会場も前橋市民文化会館で決定しました。昨日、北関東ハートフォーラムに出席してきました。次回は 2 月に開催されます。中外製薬が当番となっており、原稿も済んでいます。

事務局報告

本日までの会員数は 239 名、賛助会員は 40 社。賛助会員のエムシー前橋支店より、送付先名と会費請求書のあて名の変更依頼あり、名簿の更新を行う。

各関連団体へ年賀状の送付を行った。当会あてに各都道府県からも年賀状が届いている。来年度の年間予定は、3 月理事会までに予定を決定したいが、どうしても後半に集中してしまう為、2 月の理事会開催を延期する方向としたい。

会計報告

年末に今年度の会費の納付をしてもらったが、未納が数社みられた為、個別に連絡する。

PC 復旧した為、メール連絡が可能となった。

会員からの会費の未納者については、残高不備により次年度持ち越しが数名いた。こちらも個別に連絡を取り、対応していく。

第 3 回合同勉強会終了後、各部会は経費のまとめをお願いしたい。

大会（関東臨床工学会）報告

予算案を作成しました。おおよその案の為、今後数字が変更される可能性もある。理事会並びに臨時会議でも検討していきたい。

広報委員会

たより新年号を現在印刷にかけている。新年のあいさつができなかった理事 5 名は、次回のたよりで掲載を予定している。現時点での予定は、1 月 21 日にたよりの発送を行う予定。

総会誌は総会誌のみで作成を行う。4 月 20 日の谷津氏の会計報告が最終の原稿となるため、各委員会・部会は 3 月末までに報告書の作成をお願いしたい。

組織検討委員会

5 月 25 日（日）の総会開催日に、15：00 前後から市民公開講座を予定している。会場はサンピア高崎を予定。内容は「看取り」について。

学術委員会

昨年、第 2 回合同勉強会が開催されました。2 月 22 日～23 日には第 3 回合同勉強会が開催される予定です。平成 26 年度の予定は、3 月の理事会で年間予定表に組み込めるように準備を進めている。

安全対策委員会

第 2 回合同勉強会が昨年 12 月 1 日に開催されました。内容は～～
第 3 回合同勉強会は呼吸部会、安全対策委員会合同の内容となっています。

循環・呼吸部会

第 2 回合同勉強会が昨年 12 月 1 日に開催されました。参加者は 92 名。収支は赤字となってしまった。メーカーへの謝礼は今後の検討課題となった。広告とする案も出たが、次回以降の理事会で再検討したい。

代謝・保守部会

3 月 4 日（火）に、西片貝クリニックにて透析患者監視装置のメンテナンスについての実技講習を予定している。たよりに掲載予定だが、参加者多数の場合は理事の参加はキャンセルして頂くかもしれないので、その点はご了承願いたい。

Y・ボード

2 月の第 3 回合同勉強会での一泊研修を予定している。初の試みである為、たよりの応募者数次第では、理事にも出席をお願いするかもしれない。

バスでの移動を予定しているが、最安値で 7 万円はかかってしまう。

その他

第 5 回関東臨床工学会での準備予定表を作成した。セクションは今後増える可能性が高いが、現時点で必要と思われるセクションのリーダーを本日決定したい。

平成 25 年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 3 役臨時会議

日時：平成 26 年 2 月 5 日（水） 19 時より

場所：西片貝クリニック 会議室

出席理事：山根、花田、深町、田村

【議題】

第 3 期代議員選出選挙について

今期の代議員選出選挙において、群馬県より立候補があったのは全国区で 1 名、地方区で 1 名となってしまった。全国区は議席 1、地方区では議席 2 を獲得していた群馬県ではあったが、立候補予定であった田村氏と会長との意見交換での相違や私情が絡み、立候補取りやめとなってしまったことが原因である。

より多くの会員に対して機会を与えてくれた会長をはじめ、理事の皆様にも多大なご迷惑をおかけしてしまったことを、事務局としてではなく、会員の一人としてお詫び申し上げたい。

今後はたよりでの声掛け、会員への立候補並びに投票の案内をより積極的に出していく必要がある。

その中で立候補少数である場合は、理事にも積極的に立候補してもらえるよう声をかけていく。

本会議での内容は、3 月の理事会で理事に説明し、たよりで会員へ説明、総会でも説明していく必要がある。

平成 25 年度 一般社団法人群馬県臨床工学技士会 第 34 回理事会

日時：平成 26 年 3 月 6 日（木）19 時～20 時 30 分迄

場所：わかば病院 4 階会議室

出席理事：山根、花田、深町、谷津、高橋、大谷、斎藤（孝）、高田、高橋、角田、中野、中山、松本、八木原

部会：

監事：高橋

【議題】

会長報告

先日の大雪においては各施設で病院機能が停止し、数日間混乱が続いたと思いますが、大変ご苦勞様でした。泊まり込みをした CE も多かったと伺っております。幸い、停電に

については一部の地域であったため、医療機器においては大きなトラブルは無かったと思います。近隣の県からも励まし等メールをいただきました。また予定していた勉強会等が中止になり、残念ではありますが是非来期に開催していただきたいと考えております。代議員選挙については、地方区定員数 2 名に対して 1 名しか立候補しておらず、多くの方にご迷惑をかけてしまいました。これは地方区で立候補を予定していた者が全国区で出馬予定の方が地方区で立候補すると勘違いしたことが原因であります。地方の声を中央に届けるという重要な役目をこちらから辞退してしまったこととなります。このような事態になり、先月上旬に三役が臨時の会議を行い、会員各位に対しては総会の場を経緯について説明したいと考えております。

また 2 年後には再び選挙となるため、その時には地方区だけでなく全国区での出馬を積極的に促したいと思います。

事務局報告

はじめに、今回の代議員選挙において群馬県からの地方区立候補が定員割れしてしまったことにつきまして、3 役はじめ理事の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。

選挙速報でご覧になった方も多いと思いますが、今回の選挙で群馬県は投票率が 15%にも届きませんでした。事前に投票の連絡を回すべきであったと反省しております。

一応会長から各理事宛にメールで促していましたが、大雪と重なったことも災いして大幅な投票率の低下を招いてしまったようです。

前回理事会より依頼のあった、栃木県臨床工学技士会からの資料は、順次データが届き始めております。日本臨床工学技士会へ開催の通達を行えば、10 万円の補助金が得られるそうです。ただし、決算報告書が必須との事です。

平成 26 年度の年間予定を仮で作成してみましたが、どうしても後半に理事会が偏ってしまうかもしれません。また、平成 27 年度は学術大会も開催されるため、関東臨床工学会と並行して 7 月ごろより準備を始めなければなりません。年間予定の日程について議論がありましたら、4 月の理事会までに確定の予定表を作成したいと思います。

広報委員会の高橋さんから依頼のあった総会誌での定款・会則の変更ですが、現在定款と会則を打ち直しております。会誌の締切日までには間に合わせますので、理事一覧並びに事務局の変更等のほかに修正箇所があったら教えていただくと幸いです。

花田さんより依頼のあった DropBox ですが、阿部さんより現在登録中の理事メールを確認させていただいたので、近日中に理事 ML にて登録の案内をさせていただきます。

また、関東臨床工学会での HP 作成については角田氏が立候補していただけたのでお願

いしたいと思います。

駿河台日本大学病院の三木氏より、8月の第17回日本脳低温療法学会開催にあたり、当会のHPへのリンク掲載依頼がありました。特に異論ないため、阿部氏にリンク掲載依頼をします。

日本臨床工学技士会より、平成29年度の日本臨床工学会総会の候補地として、青森県臨床工学技士会と神奈川県臨床工学技士会からの立候補が受理されたとの報告がありました。

現時点では開催地は未定です。

日本臨床工学技士連盟の肥田氏より、連盟会員登録啓発のお願いがありました。当会からは会長と私の2名が登録済みですが、理事で可能な方は登録をお願いいたします。

会計

賛助会費未納の5社について手分けして連絡する。

正会員の会費未納者については2年連続の会員が2名おり、正当な理由なく支払いが無いようであれば、最終的には定款に則り対処していくこととする。

今年度の各委員会・部会の会計について、近日中にメールで収支についてのフォームを送るのでそこへ入力する。現金については次回の理事会で持参する。

来年度の予算については谷津さんへ3月末までに送る。

大会準備報告

役割分担については、ほぼ決定した。

近々プログラムを完成させ、各メーカーさんへ協賛依頼等で使用する趣意書に添付したい。

また日臨工への後援依頼や認定士のポイント申請についてもタイムリミットを4月と考える間に合うようにしたい。

来月から消費税が上がるため、あらかじめ必要な物品については購入しておきたいが、金額が大きい出費については会場費、弁当代、懇親会料理代、講演料、スタッフ日当、印刷関連となっており、事前に支払っておけるのは会場費（約40万円）位になる。

会場費については今月中に支払い消費税分（1万数千円）お得になる。

大会準備報告

役割分担についてほぼ決定した。

近々プログラム案を完成させ、各メーカーさんへ協賛依頼等で使用する趣意書に添付し

たい。また日臨工への後援依頼や認定士関連のポイント申請についてもタイムリミットが4月位なので間に合わせたい。

広報

総会誌の原稿について、締め切りは3月31日（月）までとする。

会長挨拶も掲載する。各委員会・部会は今年度事業報告、来年度事業計画案を締め切りまでに広報へ送る。市民公開講座について総会誌と一緒に送ることも可能だが、時期的に遅くなりそうなので、別のタイミングで送付する。

定款の変更について、事務局が西片貝クリニックのままとなっている。その他表記のおかしい点も見られるが変更は可能か？⇒総正会員の5分の4以上の決議があれば可能。

組織検討委員会

ポスターを作成する。お知らせとしては4月中に発送したい。マスコミへのお知らせについては例年通りFAXを送る予定。

学術委員会

大雪の影響で2月22日（土）の合同勉強会は中止とした。

予定していた内容が良かったので、次年度に同じ内容で実施できるように準備したい。

安全対策

2月22日（土）の勉強会は大雪の影響で中止とした。

次年度に同様の内容で開催できるように準備したい。

循環・呼吸器部会

特になし

代謝・保守部会

3月4日（火）に「透析コンソールのメンテナンス勉強会」を実施した。

参加者は直前のキャンセルもあり、2名であったがかなり突っ込んだ内容となり、良かったと思う。

Y・ボード

毎年3月に会議が予定されているが、今回は未定となっている。

日臨工組織委員会の野村氏より、メルマガY・ボードへの登録をお願いしますとの連絡があった。若手の方にも有意義な情報が取り入れられているので、是非登録をお願いします。

その他

勉強会の開催時期について、1月及び2月は例年インフルエンザの流行で、職場も手薄となり、勉強会どころでは無いといった声がある。来年は開催時期を検討したい。

関東臨床工学会に関連する出費について、それぞれの役割の担当者が概算で谷津氏に申請して現金を預かり、支払いに充てることとする。

来年度の理事会について第一水曜日が予定されているが、わかば病院の定例の会議を重なるため、第2水曜日の予定とする。そのため、次回の理事会は4月2日（水）ではなく、4月9日（水）とする。